## リツキサンの治療を受けられる患者さんへ

患者ID 氏名

担当医 担当看護師 配布日

	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□			
入院:1病日	2病日 /	3病日 /	4病日: 退院 /	【退院後の緊急連絡について】
・治療について理解できる	で理解できる ・38.0度以上の発熱がない ・退院指導の内容を理解できる			・治療後3週目以降より、めまい
て確認します	・治療薬投与の30分前にアレルギー症状を予防する薬を内服します			やふらつきなどの症状が出現することがあります。体力も低下していますので、無理せず、ゆっく
	・点滴をします。治療後は点滴を抜きます			りとした生活を心掛けてください 以下の症状がある時はご連絡く
・レントゲン ・心電図 ・身長・体重測定			・体重測定	ださい。37.5度以上の発熱・風邪症状
	・治療中は、心電図、酸素飽和度モニターをつけます。点滴投与から1時間後、医師の指示で心電図、酸素飽和度モニターを外します			-【緊急連絡先】 ·平日時間内(8:30~17:00) 内科外来 :0985-85-9883
・制限はありません				·土日·祝日、時間外 -5階東病棟
・制限はありません				10985-85-1789
・制限はありません				
・入院オリエンテーションを行います ・医師が治療の説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールに ついて説明します ・リツキサン治療に関するパンフレットを 用いて、治療の副作用と対処方法、退院 後の生活について説明します ・転倒・転落予防について説明します				
・同意書は職員にお渡しください	・点滴の薬剤が血管の外に漏れると、その部位の皮膚に炎症が起こることがあります。点滴をしているところに痛みや発赤、腫れがある場合は、ナースコールでお知らせください ・治療薬投与から2日間は、尿や便に抗がん薬が含まれます。排泄す可能性があるため、男性は座って排尿してください。排泄後は、水	寺、尿・便の飛散により、  を2回流してください	まかの方々のお身体にも影響を及ぼ	CECU TO
	・治療について理解できる ・薬剤師が、持参薬及び服薬状況について確認します ・レントゲン・心電図・身長・体重測定 ・制限はありません ・制限はありません ・制限はありません ・制限はありません ・利限はありません ・利限は表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	・治療について理解できる ・薬剤師が、持参薬及び服薬状況について確認します ・点滴をします。治療後は点滴を抜きます ・点滴をします。治療後は点滴を抜きます ・点滴をします。治療後は点滴を抜きます ・治療中は、心電図、酸素飽和度モニターをつけます。点滴投与から1時間後、医師の指示で心電図、酸素飽和度モニターを外します ・制限はありません ・利限はありません ・利限はありません ・利限はありません ・利限はありません ・利限はありません ・利限はありません ・利限はありません ・・治療の割性用と対処方法、退院後の生活について説明します・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・治療について理解できる ・38.0度以上の発熱がない ・遊剤師が、持参薬及び服薬状況につい ・治療薬投与の30分前にアレルギー症状を予防する薬を内服します ・点滴をします。治療後は点滴を抜きます ・心電図・身長・体重測定 ・治療中は、心電図、酸素飽和度モニターをつけます。点滴投与から1時間後、医師の指示で心電図、酸素飽和度モニターを外します ・制限はありません ・制限はありません ・制限はありません ・利限はありません ・利限に関いて、治療スケジュールについて説明します・、一の変形が治療の関連とます・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・治療について理解できる ・認の度以上の発熱がない ・認の度以上の発熱がない ・治療薬投与の30分前にアレルギー症状を予防する薬を内服します。 ・高添をします。治療後は点流を抜きます ・心竜図 ・身長・体重測定 ・治療・は、心電図、酸素物和度モニターをつけます。点流投与から1時間後、医師の指示で心電図、酸素物和度モニターを外します ・制限はありません ・制限はありません ・制限はありません ・制限はありません ・利限にありません ・利限にありません ・利限にありません ・利限にありません ・利限にありません ・利限にありません ・利限はありません ・利用はでは、治療メケジュールについて説明します ・反節が治療の説明をします。 ・活療・気が含まれます。 ・活療・気が含まれます。 ・活療・気が含まれます。 ・活療・気が含まれます。 ・活療・気が含まれます。 ・治療薬投与から2日間は、尿や便に抗がん薬が含まれます。 ・治療薬投与から2日間は、尿や便に抗がします。 ・治療薬投与から2日間は、尿や便に抗がします。 ・治療薬投与から2日間は、尿や便に抗がします。 ・治療薬投与から2日間は、尿や便に抗がします。 ・治療薬投与から2日間は、尿や便に抗がします。 ・治療薬投与から2日間は、尿や便に抗がします。 ・治療薬投与から2日間は、尿や便に抗がします。 ・治療薬投与なる2日間は、尿や便にも影響を及ぼ

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。